

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料10-5-21
提出年月日	令和5年5月11日

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

技術的能力1.15 事故時の計装に関する手順等

No	資料名称	まとめ資料 該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」に係る適合状況説明資料 1.15 事故時の計装に関する手順等 (SAT115 r6.0)	1.15-37	誤記訂正のため、第1.15.3表 代替パラメータによる主要パラメータの推定で示す推定ケースについて、以下の記載に修正した。 (下線部参照) (旧) ケース7：原子炉へのほう酸水注入量により未臨界状態であるか否かを推定する。 (新) ケース7：未臨界状態の維持を原子炉へのほう酸水注入量により推定する。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
2	同上	1.15-40	誤記訂正のため、第1.15.3表 代表パラメータによる主要パラメータの選定(4/23)で示す1次冷却系統ループ水位の代替パラメータ推定方法について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) ①プラント停止中におけるRCSミッドループ運転時において～。 (新) ①プラント停止中における1次冷却系ミッドループ運転時において～。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
3	同上	1.15-51	誤記訂正のため、第1.15.3表 代替パラメータによる主要パラメータの推定(15/23)で示す原子炉補機冷却水サージタンク水位及び[原子炉補機冷却水サージタンク圧力(AM用)]の代替パラメータ推定方法について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) ②原子炉補機冷却水サージタンク水位の～原子炉補機冷却水系統～推定する。 (新) ②原子炉補機冷却水サージタンク水位の～原子炉補機冷却水系統～推定する。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
4	同上	1.15-63	誤記訂正のため、第1.15.6表 有効監視パラメータを計測する常用計器及び常用代替計器(自主対策設備)(1/4)で示す炉心出口温度の電源について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) B直流電源*3 (新) A直流電源*3	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
5	添付資料1.15.2 重大事故等の対処に必要なパラメータの選定	1.15-88	誤記訂正のため、第1表 重大事故等の対処に必要なパラメータ(9/10)で示す水源の確保に分類する主要パラメータについて、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) [2次系純水タンク水位]、[ろ過水タンク水位] (新) [2次系純水タンク水位]※、[ろ過水タンク水位]※	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
6	添付資料1.15.3 重大事故等対処に係る監視事項	1.15-91	誤記訂正のため、3. 重大事故等対処に係る監視事項についてのおお書き部分について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) なお、第1表について、～各手順(緑字)の～に整理する。 (新) なお、第1表について、～各手順(黒字)の～に整理する。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
7	添付資料1.15.5 可搬型計測器及び可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)の必要個数整理	1.15-861 1.15-862 1.15-863 1.15-865	誤記訂正のため、下記の監視パラメータの電源について、以下の記載に修正した。(下線部参照) 原子炉容器水位 (旧) A、B計装用電源 (新) A計装用電源 B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量(AM用) (旧) B計装用電源 (新) A直流電源 代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 (旧) B計装用電源 (新) A直流電源 格納容器圧力(AM用) (旧) B計装用電源 (新) A直流電源 格納容器水位 (旧) B計装用電源 (新) A計装用電源 原子炉下部キャビティ水位 (旧) B計装用電源 (新) A計装用電源 格納容器内水素濃度 (旧) B計装用電源 (新) A計装用電源 原子炉格納容器内水素処理装置温度 (旧) B直流電源 (新) A直流電源 格納容器水素イグナイタ温度 (旧) B直流電源 (新) A直流電源 使用済燃料ピット水位(AM用) (旧) B直流電源 (新) A直流電源 使用済燃料ピット水位(可搬型) (旧) B直流電源 (新) A直流電源 使用済燃料ピット温度(AM用) (旧) B直流電源 (新) A直流電源 使用済燃料ピット監視カメラ (旧) B計装用電源 (新) A計装用電源	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
8	同上	1.15-865	誤記訂正のため、使用済燃料ピット可搬型エアモニタの検出器の種類について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) 半導体検出器, NaI (Tl) シンチレーション検出器 (新) 半導体検出器, NaI (Tl) シンチレーション検出器	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
9	同上	1.15-865	誤記訂正のため、表の注記について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) 全交流電源喪失時は、～常設代替交流電源設備(ガスタービン発電機)により～。 (新) 全交流電源喪失時は、～常設代替交流電源設備(代替非常用発電機)により～。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容
10	添付資料1.15.6 代替パラメータにて重大事故等対処時の判断基準を判断した場合の影響について	1.15-869	誤記訂正のため、第1表 代替パラメータによる判断への影響(3/23)で示す1次冷却系統ループ水位の代替パラメータによる判断への影響について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) ①プラント停止中におけるRCSミッドループ運転時～。 (新) ①プラント停止中における1次冷却系ミッドループ運転時～。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト(資料1-11)の内容

No	資料名称	まとめ資料 該当ページ	適正化内容	備考
11	同上	1. 15-876	誤記訂正のため、第1表 代替パラメータによる判断への影響 (10/23) で示す分類及び代替パラメータによる判断への影響について、以下の記載に修正した。(下線部参照) 分類 (旧) 原子炉格納容器内の放射線量 (新) 原子炉格納容器内の放射線量率 代替パラメータによる判断への影響 (格納容器じんあいモニタ他) (旧) ①格納容器内の放射線量を〜。(新) ①格納容器内の放射線量率を〜。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト (資料1-11) の内容
12	同上	1. 15-879	誤記訂正のため、第1表 代替パラメータによる判断への影響 (13/23) で示す原子炉補機冷却水サージタンク水位及び原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (AM用) の代替パラメータによる判断への影響について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) ②原子炉補機冷却水サージタンク水位の〜原子炉補機冷却水系統〜推定する。 ②原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (AM用) (自主対策設備) の〜原子炉補機冷却水系統〜推定する。 (新) ②原子炉補機冷却水サージタンク水位の〜原子炉補機冷却水系統〜推定する。 ②原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (AM用) (自主対策設備) の〜原子炉補機冷却水系統〜推定する。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト (資料1-11) の内容
13	同上	1. 15-880	誤記訂正のため、第1表 代替パラメータによる判断への影響 (14/23) で示す主蒸気ライン圧力の代替パラメータによる判断への影響について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) ②主蒸気ライン圧力の〜1次冷却系統が〜考慮する。 (新) ②主蒸気ライン圧力の〜1次冷却系統が〜考慮する。	4/11ヒアリングにて提出済みの記載適正化予定リスト (資料1-11) の内容
14	資料全般	—	他条文との整合を図り、マスキング箇所の適正化を行った。	
15	泊発電所3号炉「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」に係る適合状況説明資料 1.15 事故時の計装に関する手順等 (SAT115 r6.0)	1. 15-36	誤記訂正のため、第1.15.2表 重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ (重大事故等対処設備) で示す注釈について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) (注9) 検出器取付部に〜構造 (コンデンスポット) が〜可能性がある。 (新) (注9) 検出器取付部に〜構造 (コンデンスポット) が〜可能性がある。	
16	同上	1. 15-54	誤記訂正のため、第1.15.3表 代替パラメータによる主要パラメータの推定 (18/23) のうち1次冷却材圧力 (広域) の代替パラメータ推定方法について、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) 推定は、主要パラメータの他チャンネルを優先する。 (新) 推定は、主要パラメータの他ループを優先する。	
17	添付資料1.15.2 重大事故等の対処に必要なパラメータの選定	1. 15-80	誤記訂正のため、第6.4.4表で示す原子炉圧力容器内の圧力に分類する1次冷却材圧力 (広域) の代替パラメータの記載を以下のとおり修正した。(下線部参照) (旧) 主要パラメータの他チャンネル (新) 主要パラメータの他ループ	
18	添付資料1.15.5 可搬型計測器及び可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度) の必要個数整理	1. 15-864	誤記訂正のため、下記の監視パラメータの電源について、以下の記載に修正した。(下線部参照) アンユラス水素濃度 (可搬型) (旧) B計装用電源 (新) A計装用電源	
19	添付資料1.15.5 可搬型計測器及び可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度) の必要個数整理	1. 15-864	誤記訂正のため、以下の記載に修正した。(下線部参照) (旧) 格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度 電源内蔵 (新) 格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度 電源内蔵	
20	1.15.12 原子炉格納容器内の冷却状況の原子炉格納容器外温度計での確認について	1. 15-910	誤記訂正のため、5.(1)で示す表のうち④、⑤、⑥及び⑦について、着色文字を黒字に修正した。	